

コンバイン作業の安全対策

現在、水稻の収穫作業が本格化している時期のため、
農作業事故防止を徹底するとともに、
安全な農作業の実践を心掛けましょう！

コンバインの死亡事故で最も多いのが、
転落・転倒事故です！

作業前にほ場内の危険箇所の確認及び目印の設置を行いましょ！

進行方向の安全を十分に確認しましょ！

ほ場への出入りや畦越えの際は
斜面や溝、段差に対して直角に入りましょ！



後進時は
特に注意！

【速報】現在、全国で補助者等を誤って轢いてしまう事故が多発しています！

補助者は作業中、運転者の許可無く機械の周囲、特に後方に接近しないようにしましょう。！

農作業事故は「焦っている時」、「急いで作業している時」に重大な事故になる傾向があります。

焦らず、無理のない作業ペースで安全な農作業を！！

令和6年農作業安全運動展開！

重点推進期間【秋】

令和6年9月1日～10月31日

福島県農作業安全運動推進本部

福島県、福島県農業協同組合中央会、福島県農業共済組合、

全国農業協同組合連合会福島県本部、全国共済農業協同組合連合会福島県本部、

福島県農業機械商業協同組合、一般社団法人福島県農業会議、福島県担い手育成総合支援協議会

安全なコンバイン作業のポイント

○コンバインの死亡事故の多くは転倒・転落ですが、可動部（刈取・搬送部、脱穀部、排わら処理部）への巻き込まれによる指欠損等の重傷事故も多発しており、作業には注意が必要です。

○次のポイントを守り、安全・安心な農作業を実践しましょう！

①刈取作業中に刈取部を点検する時は、駐車ブレーキをかけエンジンを停止させてから行いましょう！

わらクズなどをとり除く時は、少しの間でもエンジンを止め、回転部などが動いていないことを確認してから行いましょう。

②手こぎ作業時に脱こく部・搬送部を点検するときは、エンジンを停止させてから行いましょう！

手こぎ作業中に脱こく部・搬送部に稲わらが詰まるなどのトラブルが発生した場合、たとえわずかな間でも必ずエンジンを止め、駐車ブレーキをかけた状態で点検しましょう。

③排わら処理作業をするときは、厚手の手袋を着用しましょう！

カッター部や排わらチェーン部に稲わらが詰まるなどのトラブルが発生した場合は、必ずエンジンを止め、厚手の手袋を着用した状態で点検しましょう。

（素手で作業を行うとカッター部等で指を切る等の原因になります。）

④手こぎ作業を行うときは、事前に「エンジン緊急停止スイッチ」の位置を確認し、緊急時にすぐ押せるよう準備しておきましょう！

駐車ブレーキをかけ、刈取クラッチを「切」位置にして、フィードチェーンへの巻き込まれに注意しましょう。

（追記）フィードチェーンに手が接近しないような稲の投げ込みをすることも事故防止として、有効です。

また、作業を行う際は巻き込まれの要因となるブカブカな服装や軍手等の着用を避けましょう！

⑤作業後の機械点検・清掃時はエンジンを止めましょう！

エンジンをかけたまま作業部に近づくと作業部に腕や足、洋服が巻き込まれる危険があります。

必ずエンジンを停止して、作業してください。